

2022年度 北海道大学大学院  
文学院修士課程入学試験（後期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input checked="" type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試（後期のみ）
試験科目名	<input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（ アイヌ・先住民学 ） <input type="checkbox"/> 共通外国語（ _____ ）
出題の意図	<p>アイヌ・先住民学では、ひとつの学問領域にとどまらない学際的研究が求められる。本問題は、アイヌ・先住民学講座での研究に必要な基礎知識について問うとともに、専門分野に関する知識やその説明力について、学部レベルでの達成度を確認するものである。</p> <p>①は必答問題とし、アイヌ・先住民に関する政治および法的状況についての基礎知識を問う。</p> <p>②～⑤は1問を選択するもので、アイヌ・先住民に関する歴史、言語、民族誌などの諸領域について、どの程度の知識を有しているかを把握する問題である。</p>

2022年度  
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（後期）  
（専門試験） アイヌ・先住民学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 1枚、解答用紙 3枚を配付する。

以下の必答問題 ①と、選択問題 ②～⑤のうちから1問の、計2問に解答しなさい。

必答問題と選択問題の解答は、別の解答用紙に記入し、それぞれの解答の冒頭に解答する問題番号を明記すること。

① 以下のすべての事項について、成立の経緯や概要と、意義や課題等を説明しなさい。（必答）

(1) 先住民族の権利に関する国際連合宣言（United Nations Declaration of the Rights on Indigenous Peoples）

(2) アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律（アイヌ施策推進法）

② 古代蝦夷（エミシ）とアイヌの関係について、研究史をふまえて説明しなさい。（選択）

③ アイヌおよび北方先住民の生活技術を復元する際に、必要な視点と手法について、代表的な研究を例示して説明しなさい。（選択）

④ アイヌ語による散文伝承の叙述形式について説明しなさい。（選択）

⑤ ロシア連邦には、195 を超える民族集団が暮らしているが、ロシア語では民族を意味する用語が複数存在する。その内「ナロード народ」と「ナロードナスチ народность」、  
「プレーミャ время」の三つの区分の間の最も大きな違いは何か説明しなさい。（選択）